



平成26年11月23日
内閣府（防災担当）

長野県北部を震源とする地震に係る政府調査団派遣報告

1 概要

11月22日に発生した長野県北部を震源とする地震に伴い、被害状況及び現地の対応状況等を把握するため、政府は松本内閣府大臣政務官を団長とする政府調査団を長野県に派遣し、地震による被害状況を上空より調査するとともに、被災自治体の首長等と意見交換を行いました。

2 調査日

平成26年11月23日（日）

3 調査先（※別紙1参照）

長野県

4 編成（※別紙2参照）

松本内閣府大臣政務官以下9名

5 調査の概要（※別紙3参照）

- ① 長野県庁において、長野県知事等から被災状況の説明を受け、救助活動、二次災害の防止、避難者への対応、インフラ・ライフラインの早期復旧等について意見交換を行いました。
- ② 自衛隊のヘリコプターで上空から白馬村・小谷村の被害状況等を調査しました。

<本件問合せ先>
内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（災害緊急事態対処担当）付
中川、木下
TEL：03-3501-5695（直通）
FAX：03-3503-5690

長野県北部を震源とする地震に係る政府調査団行程

別紙1

【11月23日（日）】	
時間	行程
6:55	防衛省（市ヶ谷） 発
8:15	長野県庁 着
8:30	長野県対策本部会議出席
9:00	関係省庁災害対策会議（テレビ会議）出席
9:10	ぶら下がり取材
9:20	長野県庁 発
9:40	若穂多目的広場 発
9:50	現地上空視察（白馬村・小谷村）
10:30	若穂多目的広場 着

○政府調査団派遣者名簿

別紙2

	省庁名	官 職	氏 名	よみがな
1	内閣府	内閣府大臣政務官【団長】	松本 洋平	まつもと ようへい
2	内閣府	内閣府大臣政務官秘書官	富岡 勇哉	とみおか ゆうや
3	内閣府	内閣府大臣官房審議官(防災)	兵谷 芳康	ひょうたに よしやす
4	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(災害緊急事態対処担当)付企画官	藤條 聡	とうじょう さとし
5	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(事業推進担当)付	室井 一秀	むろい かずひで
6	内閣官房	副長官補(事態対処・危機管理担当)付参事官補佐	山本 太基	やまもと たいき
7	警察庁	警備課災害対策室 係長	小谷 誠	こだに まこと
8	消防庁	消防・救急課長	山越 伸子	やまこし のぶこ
9	国土交通省	水管理・国土保全局防災課防災調整官	宮武 晃司	みやたけ こうじ
10	防衛省	運用企画局事態対処課国民保護・災害対策室部員	元原 大輔	もとはら だいすけ

政府調査団の現地調査概要



長野県災害対策本部会議への出席
【長野県庁】



関係省庁災害対策会議（テレビ会議）への出席
【長野県庁】



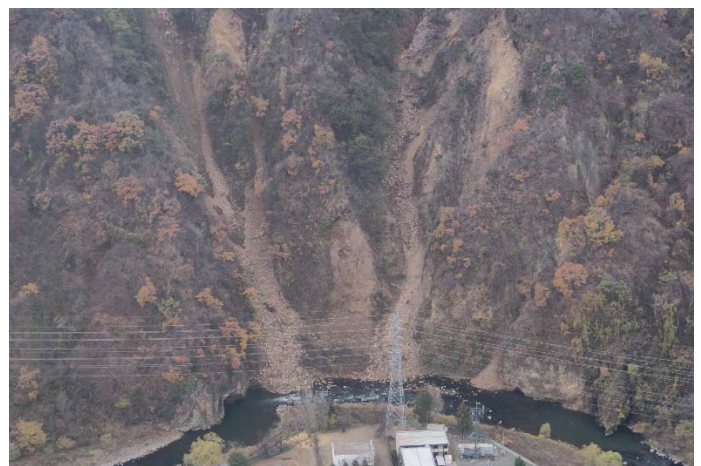
テレビ会議後の取材に対応する
松本政務官と長野県知事
【長野県庁】



ヘリによる上空視察①
住家被害の状況
【白馬村内】



ヘリによる上空視察②
崖崩れによる大系線および国道148号の被災状況
【小谷村内】



ヘリによる上空視察③
崖崩れによる裾花川の一部河道閉塞の状況
【長野市内】